

# 墨田区議会だより

# すみだ

'95.4.8

NO. 88

発行：墨田区議会事務局

130墨田区吾妻橋一丁目23番20号公5608-1111代表



一朝有事の際に備えて 墨田区総合防災訓練—錦糸公園にて—

※写真募集中！ 詳細4面

墨田区議会は、兵庫県南部地震で亡くなられた方々のご冥福と被災者の方々に心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を願うとともに、区の震災対策の積極的な推進に向けて取り組む決意です。

## ●第1回—定例会

### 平成7年度予算成立

### —前年度対比0・3%減

墨田区議会は、平成7年第1回定例会を2月9日から3月14日まで開き、区長が平成7年度の施政方針を説明し、6名の議員が一般質問を行ったほか、平成7年度各会計の当初予算4件（総額131億8千万円）をはじめ区長提出の全議案を原案どおり可決しました。

また、議員提出の「兵庫県南部地震災害見舞い並びに墨田区の震災対策推進に関する決議」を全会一致で可決しました。

### 6名の議員が一般質問

2月15日と20日の本会議において、自由民主党、公明、日本共産党、社会・民社クラブ、無所属議員から6名の議員が区政の当面する課題について区長、教育長に対して質問しました。（2・3面参照）

### 可決した主な議案

- すみだ工房文化ギャラリー条例  
工房文化の継承と普及等を図るとともに、地域住民の活動の場を提供するため、すみだ工房文化ギャラリーを公の施設として設置し、管理運営について定めるものです。
- 墨田区営住宅条例  
都営立花三丁目第二アパートの区への移管に伴い、同アパートを区営住宅として設置するものです。
- 兵庫県南部地震災害へのお見舞いと震災対策推進に関する決議  
兵庫県南部地震で亡くなられた方々とそのご遺族に対して、深く哀悼の意を表し、被災者の方々に衷心よりお見舞いを申し上げ、被災地の一日も早い復興を願うとともに、22万区民の生命と財産を守るため、震災対策の積極的な推進に向けて取り組むことを決意したものです。（3面参照）

### 墨田区みどりコミュニティセンター条例

地域住民の福祉の増進及び健康で文化的なコミュニティの形成と発展を図るため、地域住民の活動の場として、みどりコミュニティセンターを公の施設として設置し、管理運営について定めるものです。

### 会議日程——（会期34日間）

第1回定例会中に開かれた主な会議は次のとおりです。

| 日    | 会議                   | 内容  |
|------|----------------------|---|
| 2月9日 | 本会議                  | ・会期の決定<br>・施政方針説明   |
| 14日  | 議会運営委員会              | ・本会議の議事運営   |
| 15日  | 本会議                  | ・一般質問   |
| 20日  | 議会運営委員会<br>本会議       | ・本会議の議事運営<br>・一般質問<br>・議案の議決<br>・区長提出議案の審査・委員会付託<br>・正副委員長の互選 |
|      | 予算特別委員会              | ・正副委員長の互選   |
| 22日  | 予算特別委員会              | ・付託議案の審査  |
| 3月3日 |                      |   |
| 3月6日 | 地域振興文教委員会            | ・付託請願の審査等   |
| 7日   | 厚生保健委員会              | ・付託議案の審査等   |
| 8日   | 区民商工建設委員会            | ・付託陳情の審査等   |
| 9日   | 企画総務委員会              | ・付託陳情の審査等   |
| 13日  | 交通対策特別委員会<br>議会運営委員会 | ・付託事項の調査<br>・本会議の議事運営   |
| 14日  | 本会議                  | ・議案の議決<br>・区長提出議案の審査・委員会付託<br>・付託議案の審査                        |
|      | 区民商工建設委員会<br>議会運営委員会 | ・本会議の議事運営   |

# 区政を問う!

一般質問

2月15日と20日の本会議において、自由民主党、公明、日本共産党、社会・民社クラブ、無所属議員から6名の議員が区長及び教育長に対して一般質問を行いました。質問に先立ち各議員から、兵庫県南部地震で亡くなられた方々とそのご遺族に対する哀悼の意と、被災者の方々に對するお見舞い並びに一日も早い復興への願いを述べました。

## 防災対策の早急な見直しと 充実・強化を

自由民主党

**問** 兵庫県南部地震の被害状況視察の報告を受け、初動態勢等で、今後どのような対策が必要と感じたか。また、高速道路、横断歩道橋、護岸等の公共施設の耐震性について、早急に関係機関に調査させ、必要な対策を講じるべきと考えるがどうか。また、区の防災対策を早急に見直し、充実・強化すべきだ。

### 区内企業の新たな体力強化の方策を

**答** 報告を受け、改めて防災対策を見直し、その充実・強化を図る必要を感じ、地震対策の総点検を指示するとともに、関係機関にも再検討をお願いした。耐震性の調査についても、区施設はもとより、防災関係機関にも施設の耐震性等を早急に調査し、必要な対策を講じるよう申し入れた。

**問** 区内中小企業の経営を巡る課題は山積し、産業空洞化も懸念される。区内産業の振興が活力ある墨田づくりの源泉である

### 補助120号線の拡幅の促進を

**答** 不況対策は、緊急融資等を引き続き行う。体力強化面では、異業種交流、共同受注グループの育成やものづくりネットワークの強化支援策等を推進していく。今後は新たに策定する「産業振興プラン」を基に施策を推進したい。



中小企業の支援拠点

**問** 鐘ヶ淵通りは、防災拠点への避難路、救護物資等の輸

## 防災対策の総合的な見直しを

公明

**問** 防災対策を見直す中で、①消防・警察等との総合防災対策の見直しや防災対策検討委員会の設置②職員の緊急出動人員の増員③内河川の護岸整備④京島まちづくりの早急な推進⑤家具転倒防止器具取付制度の実施⑥応急危険度判定士のボランティア組織の確立⑦建物の耐震検査への助成制度の創設が必要と考えるがどうか

**答** ①初動態勢と協力態勢を見直す②職員住宅も検討し区内居住の職員確保に努めたい③都に調査の実施と必要な対策を申請したい④都との連携を強化し推進を図る⑤高齢者・身障者を対象に検討したい⑥実態を把握し都の講習会の受講を働きかけたい⑦補助要件等の条件を検討したい。

### 真のリサイクル社会の構築に再生品の使用拡大と企業参加の促進を

**問** リサイクル社会を築くには、回収量に見合う再生品の使

**答** 再生品の使用拡大は、家庭系リサイクルの実効性を高めるためにも重要だ。また、トレットペーパー等の開発・販売では、区としてPRと販売店確保に努めるなど積極的に利用拡大に努めたい。事業系は都が担うが、区としても意識啓発など推進を図る。



商店街でのリサイクル活動

送道路として極めて重要である。鐘ヶ淵通りを防災街路として位置

付け、防災貯水槽の埋設等の防災面や生活しやすい環境を造るためにも、今すぐにも行動を起こすべきだが、今後の取り組みの考えを伺いたい。

**答** 補助120号線は、鐘ヶ淵地区の根幹をなす道路で、防災上も極めて重要だ。防火用水槽や危険物取扱店等の対応も検討し、この地区の発展や良好な市街地形成のためにも、今後とも都と十分連携をとりながら、地元の理解が得られるように粘り強く協議を進めていきたい。

区議会では、今定例会2月20日の本会議で、区長から提案された平成7年度墨田区一般会計、同国民健康保険特別会計、同老人保健医療特別会計、同用地特別会計の予算4件を審査するため、18名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

## 新年度予算 特別委員会 集中審査

この委員会では、2月20日に正副委員長を互選し、その後3月3日までの延9日間にわたり、これら4件の予算の考え方や内容などを集中的に審査しました。

また、最終日には予算4件に対して、自由民主党、公明、社会・民社クラブ、無所属議員が「賛成」の立場で、日本共産党が用地特別会計を「賛成」、その他3件を「反対」の立場でそれぞれ意見を述べた後、用地特別会計を除く3件の予算は、起立表決によりいずれも賛成多数で、用地特別会計予算については異議なく、原案どおり可決すべきものと決定しました。

- 佐藤 四郎 西原 文隆
- 加藤 廣高 村松 重昭
- 沖山 仁 坂岸 榮治
- 田中 邦友 牛山れい子
- 出羽 邦夫 瀧澤 良仁
- 小池 武二 早川 幸一
- 熊谷 利之 蘭田 隆明
- 中沢 進 大和久常雄
- 阿部 幸男 西 恭三郎

### 平成7年度各会計予算

|            |             |
|------------|-------------|
| 一般会計       | 980億9500万円  |
| 国民健康保険特別会計 | 158億600万円   |
| 老人保健医療特別会計 | 165億6400万円  |
| 用地特別会計     | 13億8400万円   |
| 総額         | 1318億4900万円 |

## 委員会の焦点

「主な審査結果等」

区議会では、本会議に提出された条例等の議案や、受理した請願・陳情を審査・調査するために、4つの常任委員会を設置し、専門的な立場から審議しています。

兵庫県南部地震に対する支援内容が報告される

企画総務委員会

3月9日

**議案** 土地の買入れについて… 郊外区民施設(福島県南会津郡館岩村)の敷地として、土地を買入れるもの1原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**陳情** 衆議院議員選挙定数配分格差は正に関する陳情… 委員から「導入以前から一票の格差が生じているのは問題」「選挙制度の見直しは行われたばかりで、推移をみるべきだ」などの意見が出され、起立表決の結果、不採択とすべきものと決定した。

**報告** 墨田区トレトピア基本計画(案)の策定について… 地域の情報化を推進するため、墨田区トレトピア基本計画(案)が作成され、その概要について報告があった。

**報告** 兵庫県南部地震による被災地及び被災者に対する支援について… 支援の概要について報告があった。



郊外区民施設の建設予定地周辺

すみだ工房文化ギャラリー条例を可決

区民商工建設委員会

3月8日

**議案** 墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例… 地方税法の一部改正による住民税減税の実施に伴う国民健康保険料の減収に対処するため、保険料所得割の料率を改定するもの… 起立表決の結果、原案どおり可決すべきものと決定した。

**議案** すみだ工房文化ギャラリー条例… 墨田区の工房文化の継承と普及及び向上と発展を図るとともに、地域住民の活動の場を提供するため、すみだ工房文化ギャラリーを公の施設として設置するとともに、その管理運営について定めるもの… 原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。

**議案** 墨田区特別区税条例の一部を改正する条例… 地方税法の一部改正に伴い、阪神・淡路大震災による資産の損失額の控除に係る特例措置を講じるもの… 原案どおり可決すべきものと異議なく決定した。



すみだ工房文化ギャラリー設置フロアー

# 直下型地震に対する 対応策は

## 日本共産党

**問** 区は防災対策を重点課題と  
いいながら、災害時の即応  
態勢、情報収集などでは対応が遅  
れており、直下型地震についても  
区独自の取り組みをしてこなかっ  
たと考えるがどうか。今後、兵庫  
県南部地震のような直下型・震度  
7の地震を想定したライフライン、  
消防力の増強、防災施設の総点検  
の実施などについてどう考えるか。

**答** 地震対策では国や都に対し  
予知体制の早期確立などを  
要望してきたほか、区として初動  
態勢のための職員参集訓練、避難  
場所のPRなどを行っている。直  
下型地震に対しては、今後、国な  
どの被害想定や推移や指針を参考  
に検討する。消防力の増強につい  
ては要望する。

### ●産業の空洞化を防ぐ ための打開策を

**問** 企業利益優先という大企業  
の横暴により海外移転が進



製造業の集積したまち

**答** 区内中小企業の厳しい状況  
のみならず原因は複合的なものと  
考えている。実態調査は産業振興  
プラン作成時や中小企業センター  
でも行っており、今後対応策を検  
討したい。海外移転規制などの法  
制化は困難であると考えている。

# 災害用水の確保のため小・中 学校にポンプ式井戸の設置を

## 社会・民社クラブ

**問** 小・中学校は被災者の収容  
施設、防災情報システムの  
拠点として重要だが、大地震に耐  
えられるのか。さらに、防災情報  
システムの活用と改善の必要性は

どうか。また、高齢者や障害者等  
の災害弱者対策をどう認識し、強  
化するのか。なお、災害時の水の  
確保に小・中学校にポンプ式井戸  
の整備をしてはと考えるがどうか。

**答** 建造物の耐震性の向上や不  
燃化の促進については今後  
検討したい。防災計画の見直しも  
できることから実施したい。災  
害時の迅速な初動態勢は重要で、  
地域の防災組織と協力して充実さ  
せたい。復興計画についてはその  
礎材を都市計画マスタープランと  
してまとめておきたい。



いじめ防止対策用パンフレット

**問** 阪神・淡路大震災を教訓に、  
災害への対応が問われている  
が、公共建造物の耐震調査、不  
燃化の進展のほか地域防災計画を  
見直し、周知徹底が必要と考える  
がどうか。また、災害時には地域  
と協力し迅速な初動態勢が組める  
かが重要であると考えているがど  
うか。なお、災害の発生を想定した復興  
計画が必要と考えるがどうか。

**問** 学校におけるいじめは犯罪  
とも言えるものもあり、し  
かも潜在化しているが、解決策は  
どのように考えているか。また、  
いじめをなくすためには教師の資  
質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

**答** いじめの根絶のため、いじ  
め防止対策検討委員会を設  
置し、種々の検討を行うほか、指導  
資料の作成などを行っている。ま  
た、教師の資質向上、家庭や地域  
関係諸機関との連携こそいじめを  
なくす方策であると考えている。

**答** 墨田区では、早くから墨田区  
地域防災基本条例を制定し、燃  
えない町づくりの推進、情報の  
収集・提供など、ハード、ソフト  
の両面から震災に対する備え  
を進めてきたところである。  
しかしながら、今回の直下型  
地震は、安全と言われていた高  
速道路や鉄道等の高架橋を倒壊  
させ、都市機能を麻痺させるな  
ど、これまでの震災対策を本  
的に見直すべき事態をもたらし  
た。

**答** 墨田区議会では、関東大震災並  
びに今回の震災を教訓として、  
二十二万区民の生命と財産を守  
るため、震災対策の重要性を再  
認識し、直下型地震にも対応し  
た防災都市づくりなど、震災対  
策の積極的な推進に向けて取り  
組む決意である。  
右、決議する。

**議案** 墨田区児童育成手当条例  
の一部を改正する条例・手当支給  
制度の充実を図るため、手当の額  
を引き上げるもの・心身障害者福  
祉手当、老人福祉手当についても  
同様の議案が提出されており、い  
ずれも原案どおり可決すべきもの  
と異議なく決定した。

**議案** 墨田区児童育成手当条例  
の一部を改正する条例・手当支給  
制度の充実を図るため、手当の額  
を引き上げるもの・心身障害者福  
祉手当、老人福祉手当についても  
同様の議案が提出されており、い  
ずれも原案どおり可決すべきもの  
と異議なく決定した。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

# 災害を想定した 復興計画の策定を

## 無所属

**問** 錦糸町駅南口の旧国鉄官舎  
跡地に生涯能力開発セン  
ター建設計画があるが、区として  
どう活用していくか。また、用地の  
空きスペースを有効活用し、勤労  
者福祉施設の建設が考えられるが、  
地域活性化に役立ち、勤労者ニ

**答** 生涯能力開発センターは、  
地元住民の利用も図れ、勤  
労者にとっても意義があり、十分  
活用できるように連携に努めたい。  
また、基本計画で南部地区の勤労  
者福祉施設の必要性を掲げており、  
同用地の活用も含め検討し、男女  
ともに活用できる方向で考えたい。

**答** 去る1月17日未明に発生した  
兵庫県南部地震は、多数の死傷  
者を出すなど未曾有の大災害を  
もたらし、今なお、多くの被災  
者が不自由な避難生活を余儀な  
くされている状況にある。  
墨田区議会は、今回の震災で  
亡くなられた方々とそのご遺族  
に対して、全区民とともに深く  
哀悼の意を表し、被災者の方々  
に衷心よりお見舞いを申し上げ、  
被災地の一日も早い復興を願  
うものである。

**議案** 墨田区営住宅条例・都営  
立花三丁目第二アパートの区移管  
に伴い、同アパートを区営住宅と  
して設置し、墨田区営高齢者住宅  
条例を全部改正し、条例名を改め  
るもの——原案どおり可決すべき  
ものと異議なく決定した。

**陳情** 震災に強いまちづくりに  
関する陳情——委員から「震災に  
強いまちづくりを目指すためぜひ  
採択を」等の意見が出され、採択  
すべきものと異議なく決定した。

**議案** 墨田区みどりコミュニティ  
センター条例・地域住民の福祉  
の増進及びコミュニティの形成と  
発展を図るため、地域住民の活動  
の場として、みどりコミュニティ  
センターを公の施設として設置す  
るとともに、その管理運営につ  
いて定めるもの——原案どおり可決  
すべきものと異議なく決定した。

**議案** 墨田区営住宅条例・都営  
立花三丁目第二アパートの区移管  
に伴い、同アパートを区営住宅と  
して設置し、墨田区営高齢者住宅  
条例を全部改正し、条例名を改め  
るもの——原案どおり可決すべき  
ものと異議なく決定した。

**陳情** 震災に強いまちづくりに  
関する陳情——委員から「震災に  
強いまちづくりを目指すためぜひ  
採択を」等の意見が出され、採択  
すべきものと異議なく決定した。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

**議案** 墨田区児童育成手当条例  
の一部を改正する条例・手当支給  
制度の充実を図るため、手当の額  
を引き上げるもの・心身障害者福  
祉手当、老人福祉手当についても  
同様の議案が提出されており、い  
ずれも原案どおり可決すべきもの  
と異議なく決定した。

**議案** 墨田区児童育成手当条例  
の一部を改正する条例・手当支給  
制度の充実を図るため、手当の額  
を引き上げるもの・心身障害者福  
祉手当、老人福祉手当についても  
同様の議案が提出されており、い  
ずれも原案どおり可決すべきもの  
と異議なく決定した。

**陳情** 震災に強いまちづくりに  
関する陳情——委員から「震災に  
強いまちづくりを目指すためぜひ  
採択を」等の意見が出され、採択  
すべきものと異議なく決定した。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

**報告** 学童クラブの暫定増設に  
ついて——学童クラブの定員が  
オーバーしていることに対する暫  
定対策として、小学校の空き教室  
に学童クラブ室を増設することに  
ついて、報告があった。

**答** 質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

**答** 質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

**答** 質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

**答** 質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

**答** 質の向上が欠かせないと考  
えるがどうか。そして、従来以上に家  
庭、地域に対する助言・指導も重  
要と考えるがどうか。

墨田区営住宅条例を可決  
地域振興文教委員会  
[3月6日]

学童クラブの暫定的な増設  
について報告される  
厚生保健委員会  
[3月7日]



みどりコミュニティセンター



学童クラブ

### ●兵庫県南部地震で 義援金贈る

区議会は、去る1月17日に発生  
した兵庫県南部地震による被災者  
に対して義援金を贈るため、1月  
19日、議長、副議長をはじめ、各  
会派代表者及び区長が、兵庫県東  
京事務所を訪問し、地震による大  
きな被害に対してお見舞いの言葉  
を述べるとともに、義援金を渡し  
ました。

### ●特別区制度改革実現決起 大会開かれる

去る2月23日に特別区議会議長  
会・区長会主催の「特別区制度改  
革実現決起大会」が開かれ、墨田  
区からは区民の代表や議員などが  
参加しました。  
大会では、制度改革関連の法律  
の早期改正について衆参両院の国  
會議員に対する要請書を採択しま  
した。

# みなさんの声

「請願・陳情の  
審査結果」

提出された請願、陳情は、所管委員会で審査され、最終日の本会議で次のとおり決定いたしました。

## 採択したもの

- ◎「地域防災計画の見直し等で、可能な限り趣旨に沿うよう努力されたい」との意見を付して採択したもの
- ◎「趣旨に沿うよう努力されたい」との意見を付して採択したもの

## 採択しなかったもの

- ◎「趣旨に沿うよう努力されたい」との理由により不採択としたもの
- ◎「趣旨に沿うよう努力されたい」との理由により不採択としたもの
- ◎「趣旨に沿うよう努力されたい」との理由により不採択としたもの

## 化等に関する陳情

- 第1項 皮革・革靴の関税率引き下げの撤回
- 第2項 現行のTQ制度の維持・強化

## 産業空洞化対策など区内業者の

- 実態調査等に関する陳情
- 第3項 産業空洞化に対する大企業の社会的責任の明確化及び地域自治体による「産業アセス」の実施と

## 産業空洞化の区内産業への

- 影響に関する陳情
- 第1項 産業空洞化の区内産業への影響に関するしつこい調査の実施と結果の公表
- 第2項 中小零細企業振興対策の実施

## 4月9日(日) 東京都知事選挙

## 4月23日(日) 墨田区議会議員選挙・墨田区長選挙

今回の選挙は、議員の任期満了に伴って行われ、今後の4年間にわたり、区民の代表として活躍する議員を選ぶこととなります。区議会議員は、区民の代表として議会活動を通じて、区政の方針や予算を決定し、墨田のまちづくりを推進していきます。あなたの大切な一票をぜひ投票して、区政にあなたの声を反映させてください。

# 議会用語

## 基礎知識

## 決議

決議とは、意見書と同様に議会という議決機関の意思決定であり、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明することが必要であるなどの理由でなされる議決のことをいいます。

意見書は地方自治法によるものですが、決議には法的根拠はなく、広範な問題を取り上げることが可能です。

今定例会において、「兵庫県南部地震災害見舞い並びに墨田区の震災対策推進に関する決議」を全会一致で議決しました。

この決議は、兵庫県南部地震によって亡くなった方々のご冥福を祈るとともに被災者に対するお見舞いの気持ちを対外的に表明したものです。

また、区民の生命と財産を守るため、震災対策の積極的な推進に向けて取り組んでいくことを決意したものです。

## 定例会で決まった議案

今回の定例会で決定した議案は以下のとおりです。

### ●区長提出議案

- 〈予算〉
  - 平成6年度墨田区一般会計補正予算
  - 平成6年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算
  - 平成6年度墨田区老人保健医療特別会計補正予算
  - 平成6年度墨田区用地特別会計補正予算
  - 平成7年度墨田区一般会計予算
  - 平成7年度墨田区国民健康保険特別会計予算
  - 平成7年度墨田区老人保健医療特別会計予算
  - 平成7年度墨田区用地特別会計予算
- 〈条例〉
  - 職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
  - 墨田区選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
  - 墨田区議会議員及び墨田区長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例
  - 墨田区議会議員及び墨田区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
  - 墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例
  - すみだ工房文化ギャラリー条例
  - 墨田区コミュニティ住環境整備事業住宅条例の一部を改正する条例
  - 墨田区みどりコミュニティセンター条例
  - 墨田区地区会館条例の一部を改正する条例
  - 墨田区民住宅条例の一部を改正する条例
  - 墨田区営住宅条例
  - 墨田区高齢者住宅条例の一部を改正する条例
  - 墨田区動物病院等に関する条例を廃止する条例
  - 墨田区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例
  - 墨田区児童育成手当条例の一部を改正する条例
  - 墨田区心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例
  - 墨田区老人福祉手当条例の一部を改正する条例
  - 墨田区特別区税条例の一部を改正する条例
  - 墨田区特別区税条例の一部を改正する条例
- 〈契約〉
  - 土地の買入れについて
- 〈その他〉
  - 負担付贈与の受入れについて
  - 特別区道路線の認定について
  - 特別区道路線の認定について

### ●議員提出議案

- 兵庫県南部地震災害見舞い並びに墨田区の震災対策推進に関する決議

## 平成7年度予算に対する各会派の意見

### 自由民主党

賛成

### 公明

賛成

### 日本共産党

反対

### 社会・民社クラブ

賛成

一般会計予算額が前年度対比マインナという、厳しい財政環境のもと、以前にも増して効率的な行政運営が求められている。

錦糸町駅北口再開発、ファッションセンター事業については、将来の墨田区活性化のために必要な事業であるので、推進に鋭意努力されるよう求める。防災対策については、直下型地震への対応策も

防災計画に取り込むよう見直し点検すべきである。特に災害弱者対策等に考慮し、緊急的、長期的課題に分けて的確に対応するよう求める。高齢化社会への対応として第二特養ホーム建設の推進、また、長引く不況を克服するための施策展開を

求める。雨水利用、リサイクル事業については、環境保護の観点からも積極的に推進していただきたい。

平成7年度予算は、本区始まって以来のマイナスイメージであり、一段と厳しい財政状況の中で、基本計画見直しの初年度にあたり、21世紀を目指し、総合的かつ計画的に各施策を展開し、「ふれあい」と活力とゆとりのある墨田づくりの実現に取り組むようとしていることを評価するものである。

なお、あえて言えば、防災応急物資の備蓄など、現状に即した抜本的な見直しを求めておきたい。また、0歳児特例保育については、平成8年度実施に向けて、速やかな検討を望むものである。

さらに、錦糸町駅北口再開発及びファッションセンター建設問題については、課題を解決し区民の期待に応える努力を願うものである。

阪神・淡路大震災は「政治は何をしなければならぬか」を告発しています。ところが、区は老朽危険校舎が10校もありながら、教育費を大幅に削減、防災対策費を10%も減らしています。また、ホームヘルパーを一人も増やしていません。その一方で、破綻した錦糸町駅北口再開発に113億円も

の予算を計上。区の借金も大幅に増えたため、さらに住民犠牲の「行革」を押し進めようとしています。わが党は、大企業奉仕の大規模開発を見直し、震災対策の抜本的強化、区民生活優先の予算に組み替えるよう要求しましたが、区長が拒否したことは重大です。

日本共産党は、いまこそ、住民の安全や暮らしを第一にする区政への転換を強く求めるものです。

## 【すてきな写真大募集】

区議会だより一面の写真募集しています。採用させていただきます方には謝礼として1万円相当の図書券をお贈りします。

- 〔応募要領〕◎規格：白黒プリント。サイズ2L(175mm×225mm)程度。編集上トリミングすることもあります。◎内容：区内の風景・人物等。人物が特定できる場合は、本人の了承を得てください。◎期限：次回分は5月末。◎記載内容：住所・氏名・TEL・撮影月日・作品名及びその説明◎郵送先：〒130墨田区吾妻橋一丁目23番20号 墨田区議会事務局調査係

## 編集後記

区議会事務局より

現在の議員による任期最後の定例会が終わりました。

今年、改選期にあたり、区民の皆さんが選んだ議員によって新たな区議会がスタートします。区議会だよりの編集にあたっては、今後とも区議会が皆さんのより身近なものになることを目標に、努力を重ねてまいります。お気づきの点がありましたら、左記までご連絡ください。

区議会事務局調査係  
☎5608-6352